

東京都議選勝利へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2017年6月16日

No.476

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/



国会前での斎藤郁真全学連委員長アピール (6月15日)



今日の共謀罪の強行成立、絶対許すことができません。なんであんな強行採決を安倍政権はやらなくてはならなかったのか。なんでこの法律を通すことにあんなにも安倍は必死になったのか。このことの背後にあることをもう一度とらえる必要があると思っています。

なんで僕らが共謀すること、団結することを犯罪とする法律を作りたがるんですか? 僕らが団結することが国家にとって大したことないと思っているんだしたら、それを犯罪にする必要はないわけです。つまり、安倍にとって僕らが共謀することがきわめて不都合だからです。安倍政権は、「国会で過半数を取っているから法律を通しちゃえばいいんだ」とやっているのではなくて、「安倍一強」と言われている状況が実はきわめて不安定な土台の上に乗っかっているというのを自身がよく理解しているからこそ、「こ

れやっぱりおかしいよね」ってみんなが話し合うこと自体を犯罪にしないでほしい。そういう非常に追い詰められた姿としてこの共謀罪があります。だからみなさん、闘いはこれからです! 私たちの共謀の力を、私たちが団結するということの力を、安倍政権に対して本当の意味で思い知らせるときが来たんだと思います。

歴史上、人々の闘いによって事実上使えなくなった法律はいくらでもあります。かつて元防衛大臣の石破茂が「デモはテロだ」と言いました。労働運動、学生運動、市民運動……あらゆる運動に対してテロ等準備罪がかけられたときに、果たしてそれはテロですか? 労働者が解雇撤回を求めて運動やるのがテロですか? 原発という何十年にも行われてきたこの国家犯罪に対して、人々の命を守れという怒りをもって原発をなくせと言うのがテロですか? それらに弾圧をかけた瞬間に共謀罪は死にます。なぜならば誰の信認も得られないからです。ブラック企業を断罪する労働運動にテロ等準備罪と言ってみろよ! やってみろ



よ！ その時にこの共謀罪を無効化する決定的なチャンスが来ます。いま拡大している団結を大事にして、闘いに立ち上がっていきましょう。ここからが本当の闘いです。

そういう運動を僕らの現場から甦らせるために、やっぱり僕らの現状を見据えなければならないと思うんです。

私は、法政大学を退学処分になっています。法政大学では、ビラまきや立て看板、学生が集会をやること、それら全部が許可制になっていて、実際には禁止されています。私は、そんなルールはおかしい、大学で学生が自由に集会をやることのできないのはおかしいということを訴えて、実力で集会をやりました。これに対して法政大当局は、「大学の秩序を乱す行為だ」「組織的な業務妨害だ」として私を無期停学処分にしました。それでも私は従わず、多くの仲間とともにさらに活動が続けたことをもって、退学処分になりました。

私は法政大学法学部政治学科に入学したからにはそれなりにまじめに勉強しようと思っていたし、法政大学の教授たちが「自由と進歩」のスローガンのもとに民主主義とかをいろいろ語ることに一定程度信頼して「先生も一緒に闘ってください」と何度も呼びかけました。そのときに教授は言いました。「私は大学に雇われている一人の労働者で、『民主主義』というものをパッケージにして売っているだけだから、あなたの闘いには連帯できない」と。こういうこと、僕らの現場であまりにも多くありませんか？ 労働現場にも、大学キャンパスにも、憲法なんて僕ら感じたことありますか？ 「表現の自由を守れ」——よく街頭で言われますけれども、そんなもの、僕らの日常にはどうの昔になかったじゃないですか！ そういう状況を作ることに加担しているのは、自民党じゃないんです。民主主義を語る教授が、私を退学処分にしてビラまきも集会も禁止しているんです。こういう状況が10年間続いてきたから、学生がなかなか決起できないという今の状況があるんだと思っています。私の後輩たちは大学でビラまきも集会もできないのが当たり前だと思わされています。大学に入った瞬間からそういうルールや「常識」があるからです。この状況を僕らはひっくり返さなくてははいけません。何が秩序だ！ 何が政治家だ！ 何が教授だ！ 今目の前にある法律や常

識が本当に正しいのかどうか問うて行動する自由がないのに、どうやってこの社会が変わるんですか？ 誰かに頼むんじゃなくて、僕ら自身が団結して理不尽に対して立ち向かっていく力を取り戻していきましょう。それこそが共謀罪を粉碎する道だと思います。

共謀罪は組織的犯罪集団に適用すると言っていますが、この国で一番の組織犯罪集団って誰ですか？ 安倍政権こそがこの国で最大の、そして最悪の力を持った組織犯罪集団です！ あの加計学園事件・森友学園事件を見てくださいよ。よくわからないとかごちゃごちゃ言われていますけれども、きわめて不正な手続きで、不透明な手続きで、みんなの税金やみんなの土地が安倍のオトモダチに分配されたってことは事実としてあるではありませんか。警察は、どういうふうにもその犯罪が行われているかわからなくても犯罪の事実があったらとにかく逮捕していますよね。安倍政権も、安倍首相も、菅官房長官も、そしてそのオトモダチも、みんなさっさと監獄にぶち込もう！ そして、この現場に引きずり出して、なんであんなザルな話し合いによって安倍首相のオトモダチにみんなの財産や土地が奪われたのか、全部吐かせましょうよ。本当の組織犯罪集団である安倍政権こそ、僕らの力で倒していきましょう。

そのためにもやっぱり僕ら自身の力が必要です。団結してそういうことができる力を甦らせましょう。東京都議会選挙には、現場ですっと労働運動を闘い、いくつもの解雇撤回闘争をたたかい、国鉄の分割民営化に反対して3年間獄中にまで行った北島くにひこさんが、新しい労働者の政党をつくろうと立ち上がります。国会前に集まれたみなさん、ともに声をあげて、この社会の現状に対して僕らの現場の理不尽に対して立ち向かっていくことを始めましょう。共謀罪の根拠そのもの、共謀罪が行われている実際の現実に対して立ち向かっていきましょう。

